

校長室だより



1月号

☆令和6年のスタート ~本年もよろしくお祈りします。~

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



令和6年がスタートしました。今年の干支は、「甲辰（きのえたつ）」です。

60年前の甲辰であった1964年（昭和39年）は、アジア初の東京オリンピックが開催されました。

甲（きのえ）とは「甲乙丙丁～癸」の始まりであり、物事の始まりととらえることができます。そして辰（たつ）は発芽した植物がしっかりとした形になる、勢いと大きな力、成功ととらえることができます。この二つが合わさる甲辰は、

新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起の良い年になると考えられます。子どもたちは、多くの成功体験を積み重ね、大きな自信につなげてもらいたいものです。また、我々教員は子どもたちに、自己有用感を高められる教育を進めて参りたいです。

さあ、いよいよ3学期がスタートしましたあつという間に終わってしまいそんな3学期です。今年、子どもたちが多くの成功をつかみ取り、素晴らしい年となるように、職員一同、力を合わせて、教育活動に取り組んでいきたいと思っています。

本年も、どうぞよろしくお祈りいたします。

☆基本に忠実に

お正月から能登半島地震、羽田空港での飛行機事故と大きなニュースが続きました。この度のことで亡くなられた方へのご冥福、お怪我をされた方の回復をお祈りいたします。

さて、日航機の乗員、乗客が全員無事だったことが各国で称賛され報道されています。そのコメントは

「これは驚くべき脱出であり、奇跡的な脱出だ。荷物を置いて飛行機を降りるという基本的な規律による、奇跡の脱出だ。」

「CAは良い仕事をしたに違いない。全員が降りられたのは奇跡だ。」

「教科書どおりの避難だった。」と、乗客のみなさんが荷物を持ち出さないうで避難されたことが称賛されていました。

当たり前だけれども、基本に忠実に行動することがみなさんの命を救う結果となったようです。子どもたちにも、このことを始業式に話をいたします。全体の規律ある行動が命を救った奇跡として・・・



☆1月のチャレンジ～百人一首～

1月のチャレンジは、百人一首に挑戦です。全6首で、低学年は1～3首を、中学年は1～5首を、高学年は1～6首を覚えます。お家でも、是非聞いてみてください。

ふ あき くさき やまかぜ
①吹くからに 秋の草木の しをるれば むべ山風を あらしといふらむ

ふんやのやすひで
文屋康秀

やまざと ふゆ さび ひとめ くさ おも
②山里は 冬ぞ寂しき まさりける 人目も草も かれぬと思へば

みなもとのむねゆき あ そん
源 宗 于朝臣

ひと こころ し はな むかし か にお
③人はいさ 心も知らず ふるさとは 花ぞ昔の 香に匂ひける

きのつらゆき
紀貫之

なら みやこ やえざくら きょうこのえ にお
④いにしへの 奈良の都の 八重桜 けふ九重に 匂ひぬるかな

いせのたいふ
伊勢大輔

あわじしま かよ ちどり な こえ よねざ すま せきもり
⑤淡路島 通ふ千鳥の 鳴く声に いく夜寝覚めぬ 須磨の関守

みなもとのかねまさ
源 兼 昌

ありまやま い な ささはら かせふ ひと わす
⑥有馬山 猪名の笹原 風吹けば いでそよ人を 忘れやはする

だいにのさんみ
大式三位